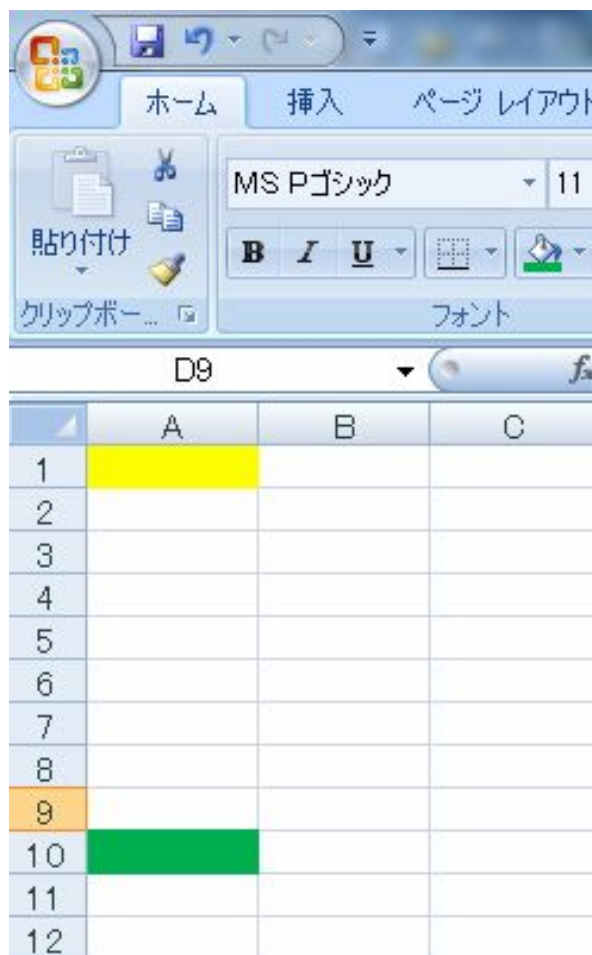


簡易マクロ (簡単なマクロを設定しよう)



セルA1から、セルA10
に移動するマクロを作
りましょう。

	A	B	C	D
10	■			
11				
12				
13				
14				

こんな感じになります。

	A	B	C
1			
2			
3			
4			

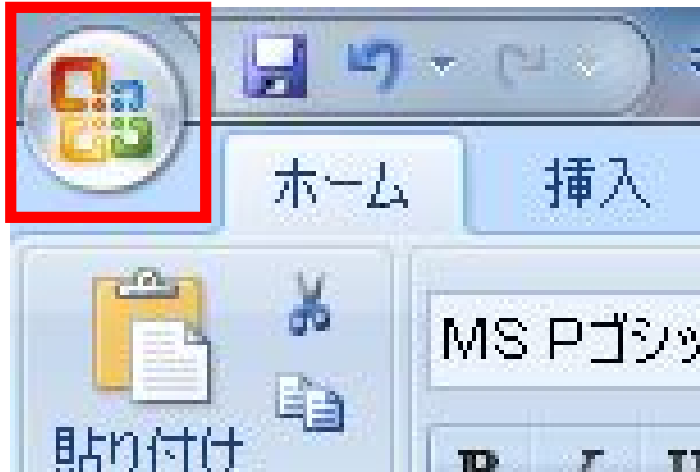
1. セルA1をアクティブにする。

	A	B
1		
2		
3		

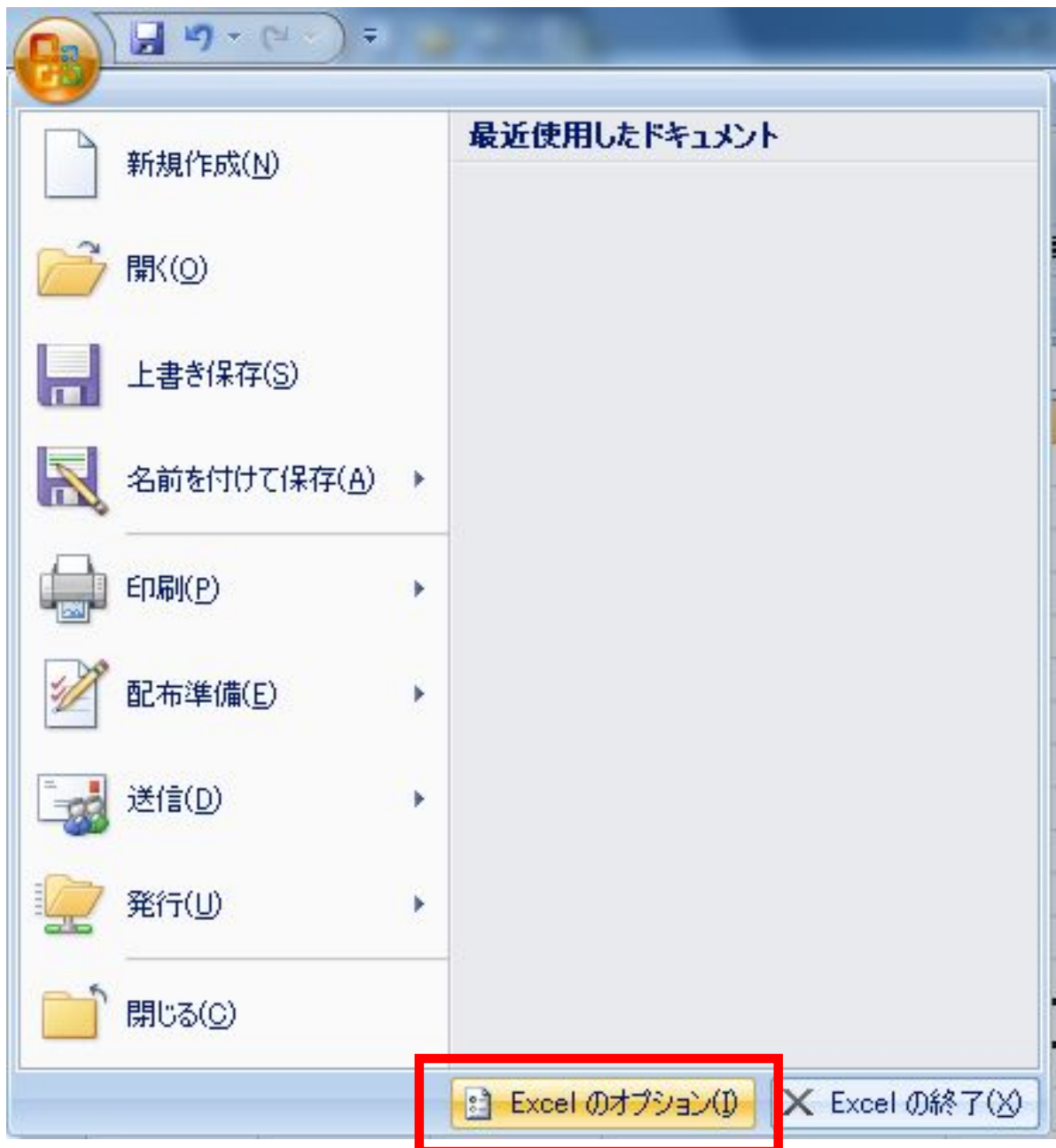
2. セルA1に色をつける(黄色)

	A	B	C
1			
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			
9			
10			
11			
12			

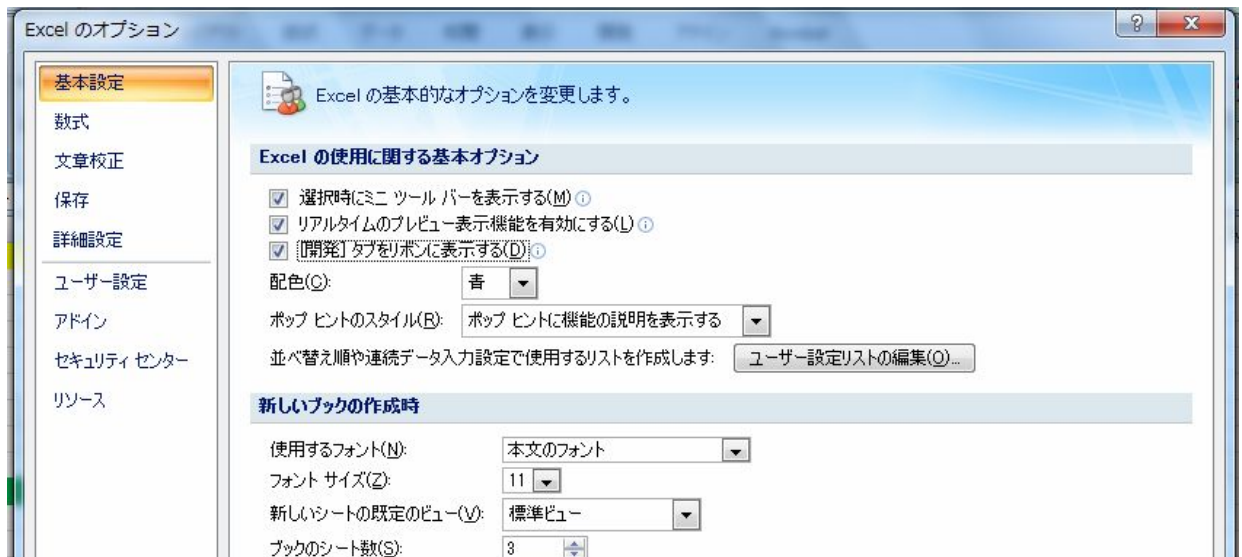
3. セルA10に色をつける(緑色)



4. Officeボタンをクリック。



5. Excelのオプションをクリック。



Excel の使用に関する基本オプション

- 選択時にミニ ツール バーを表示する(M)
- リアルタイムのプレビュー表示機能を有効
- 「開発」タブをリボンに表示する(D)

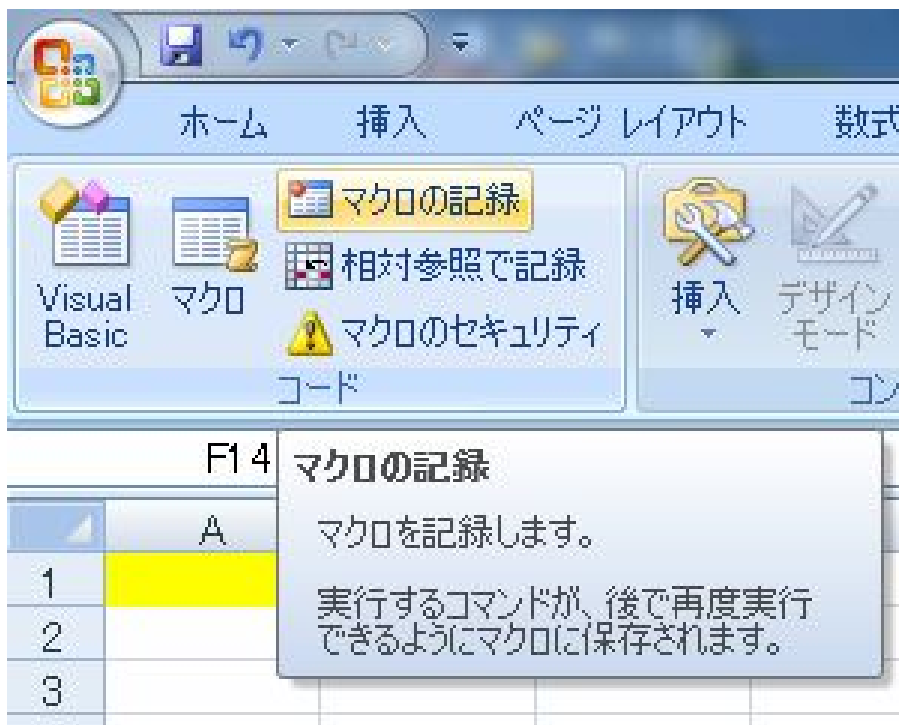
配色(C):

青

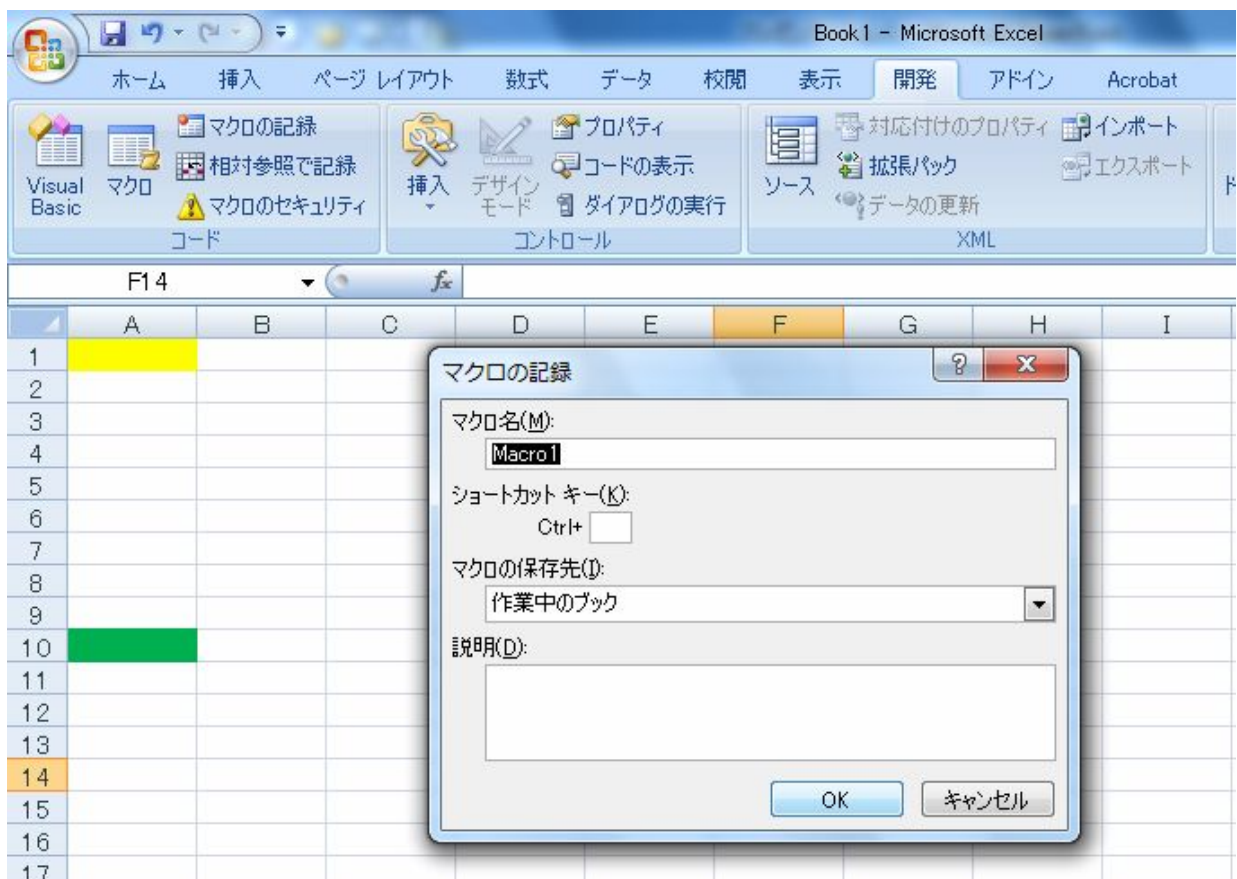
ポップヒントのスタイル(R):

ポップヒントに横

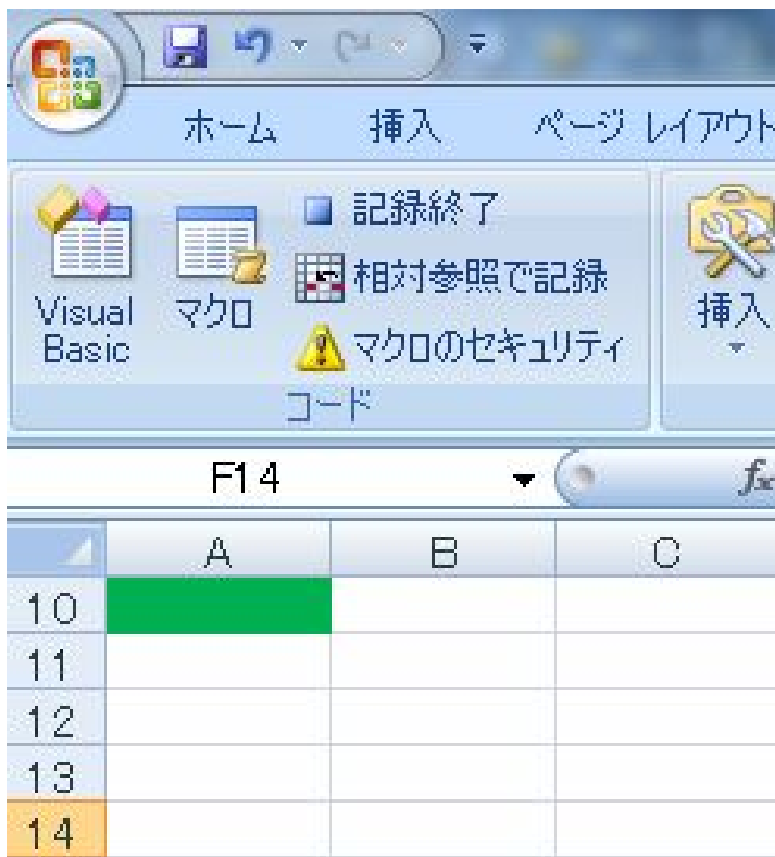
6. Excelの使用に関する基本オプションで、「開発」タブをリボンに表示するのチェックボックスをオンにする。
7. これで、エクセルのメニューバーに開発タブが表示され、マクロが作れるようになります。



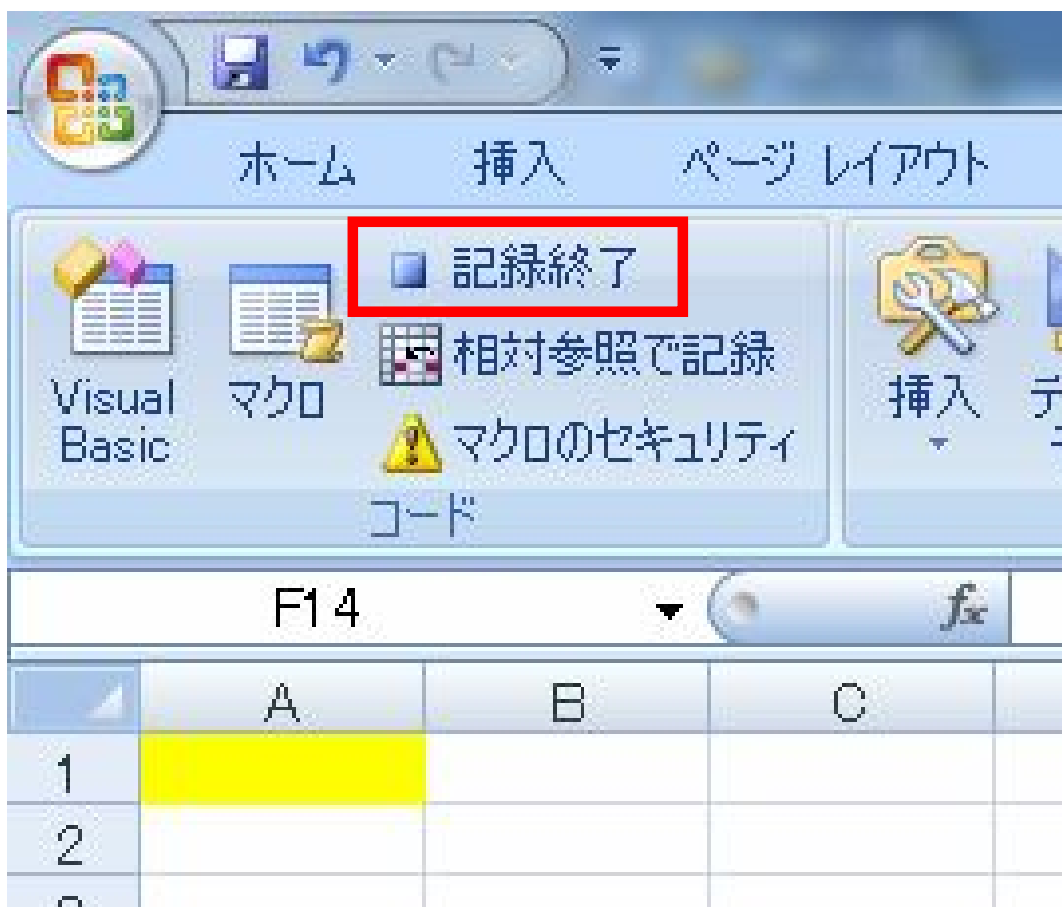
8. 「開発」タブで、マクロの記録をクリックする。



9. マクロの記録ダイアログボックスがでたら、マクロ名(M)にMacro1となっていることを確認して、「OK」をクリックする。



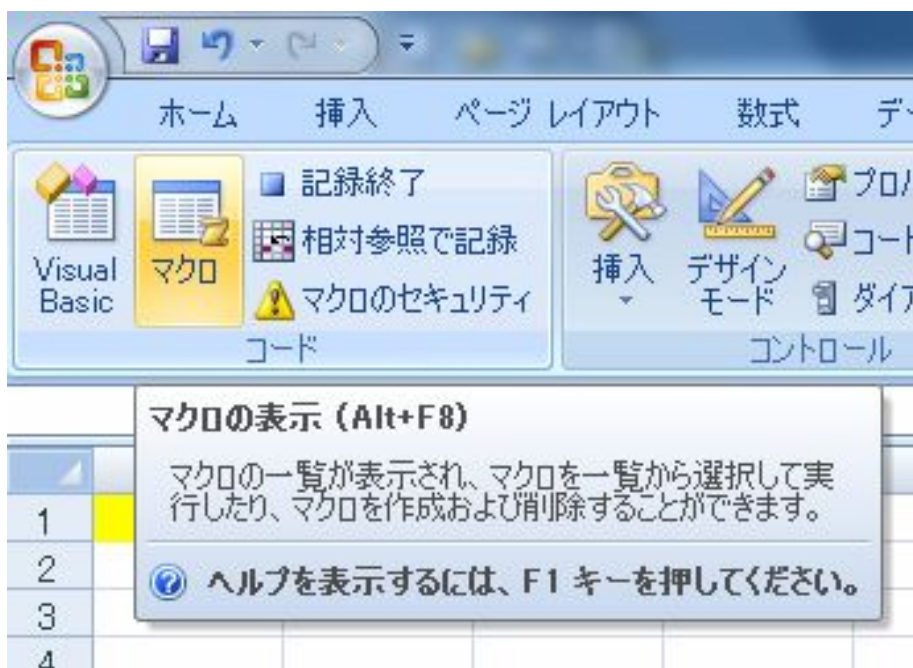
- シートをロールダウンして、緑のセルが一番上に来るようにする。



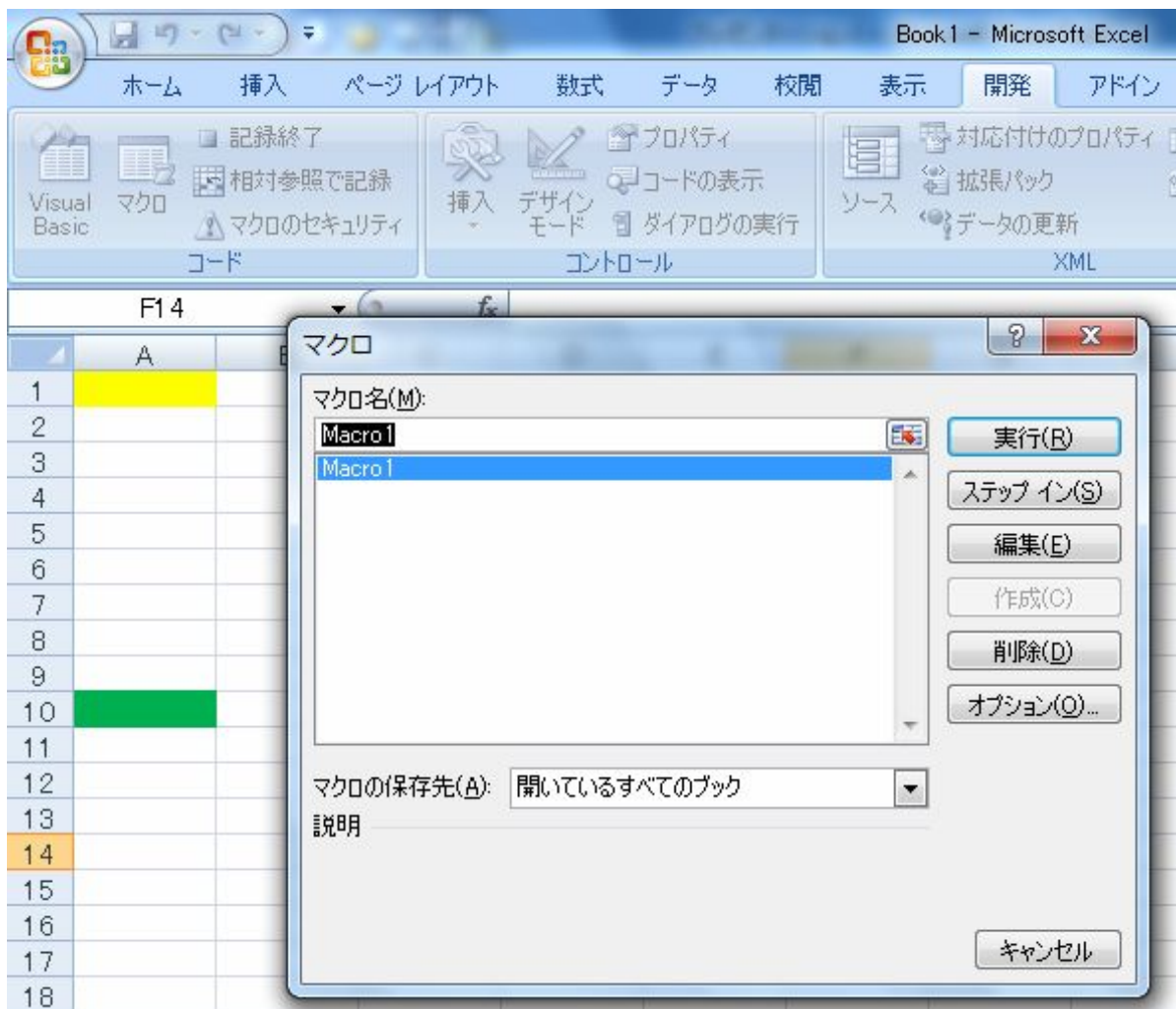
- 記録終了をクリックする。

	A	B
1		
2		
3		
4		
5		
6		
7		
8		
9		
10		
11		
12		

12. A1のセル番地を一番上に戻す。

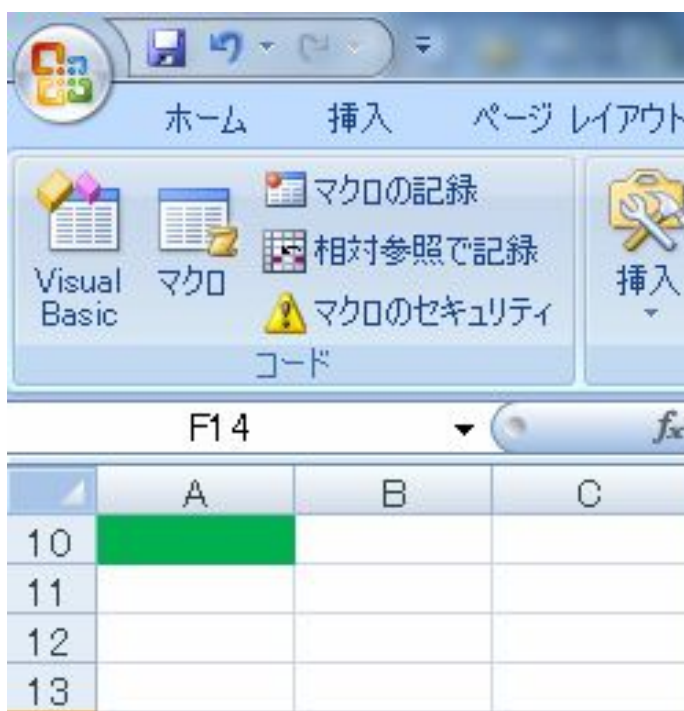


13. マクロをクリック。



14. マクロダイアログボックスが表示されましたか？

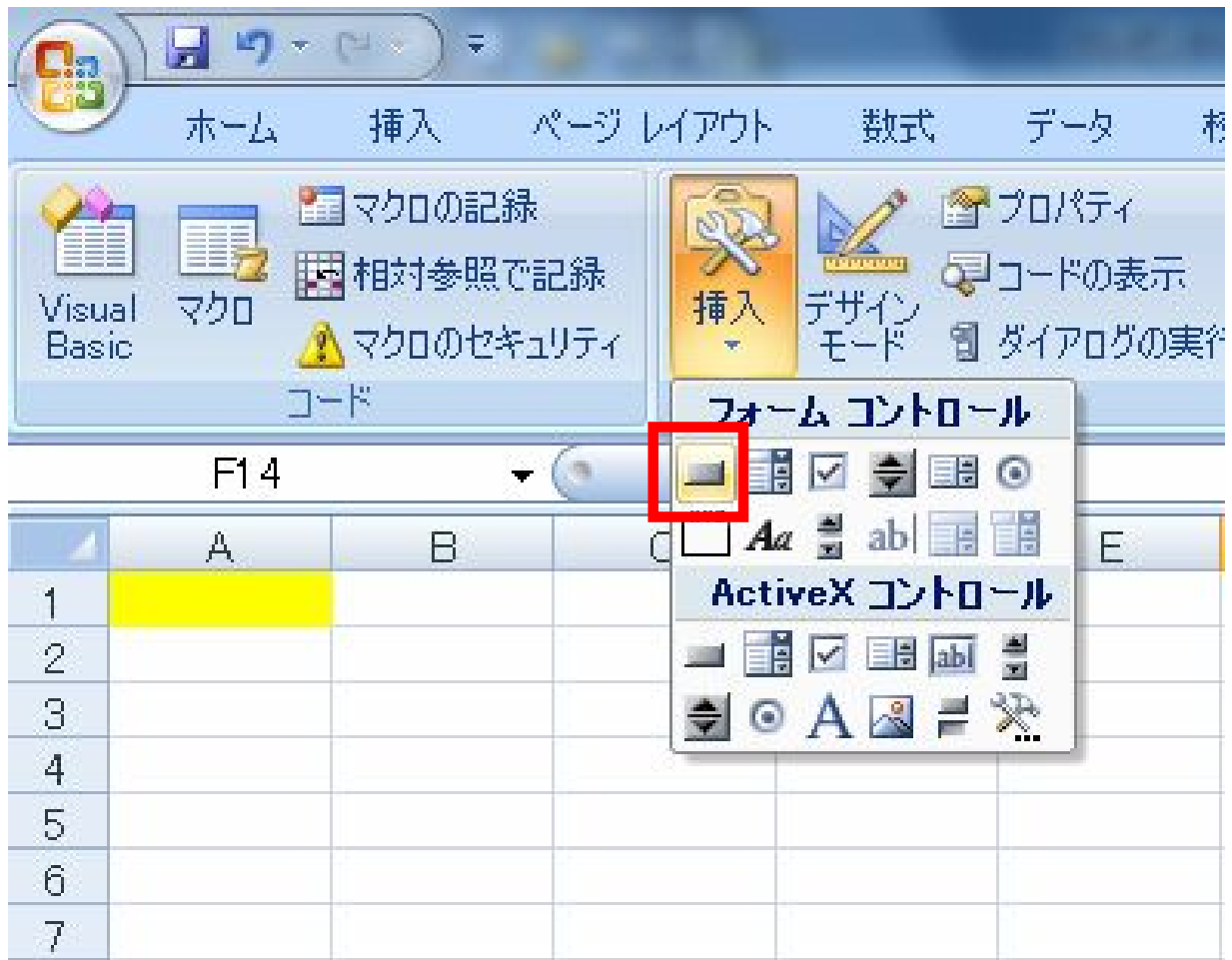
表示されたら、実行(R)をクリックしましょう。



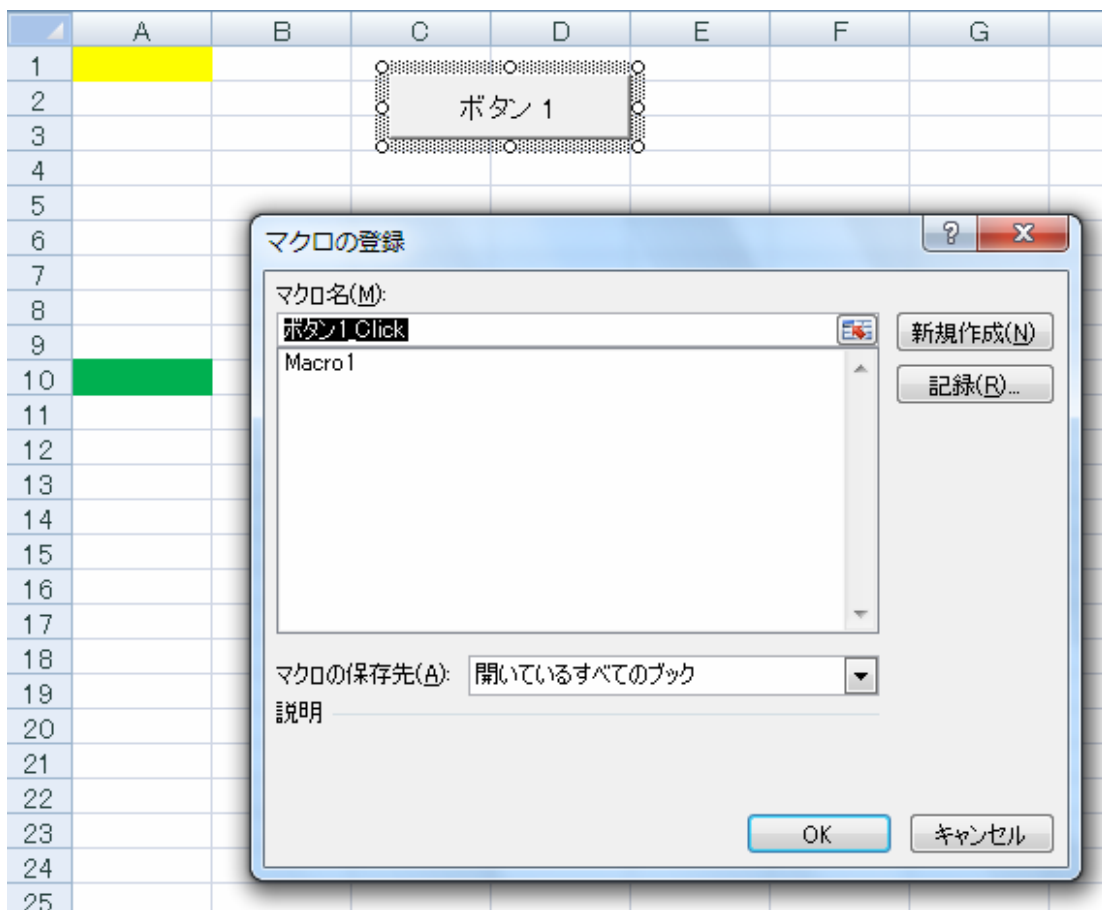
15. マクロが実行され、A10のセル番地が一番上に表示されましたか？

できましたか？

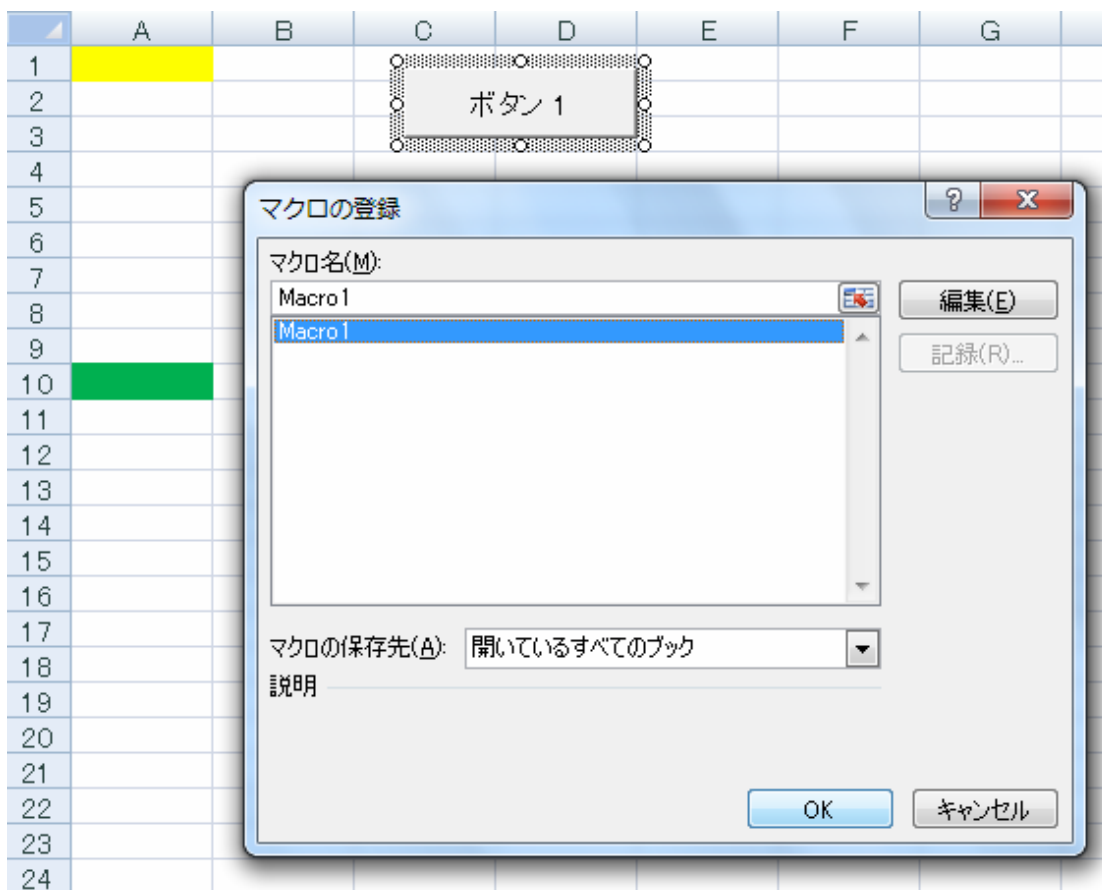
フォームボタンを作って 作ってみましょう。



16. 「開発」タブから、「挿入」から「フォームコントロール」ボタンをクリック。



17. ドラックして、フォームボタンを作ります。



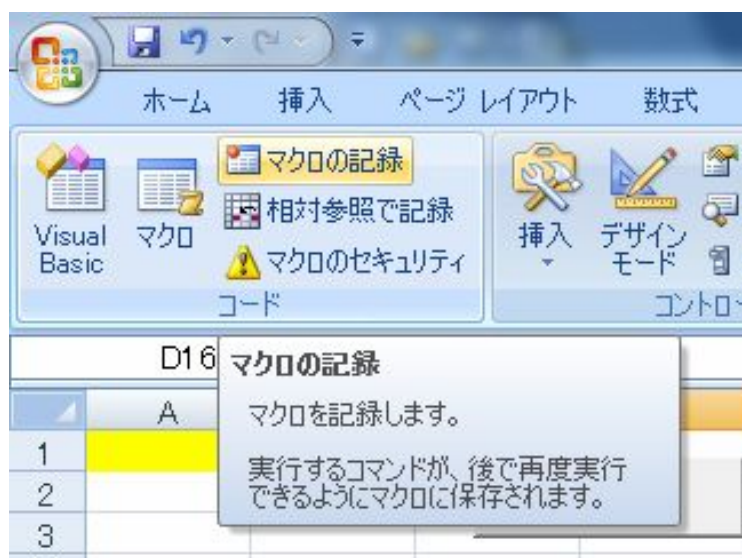
18. Macro1を選んで、「OK」をクリックして下さい。

	A	B	C	D	E
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					
11					

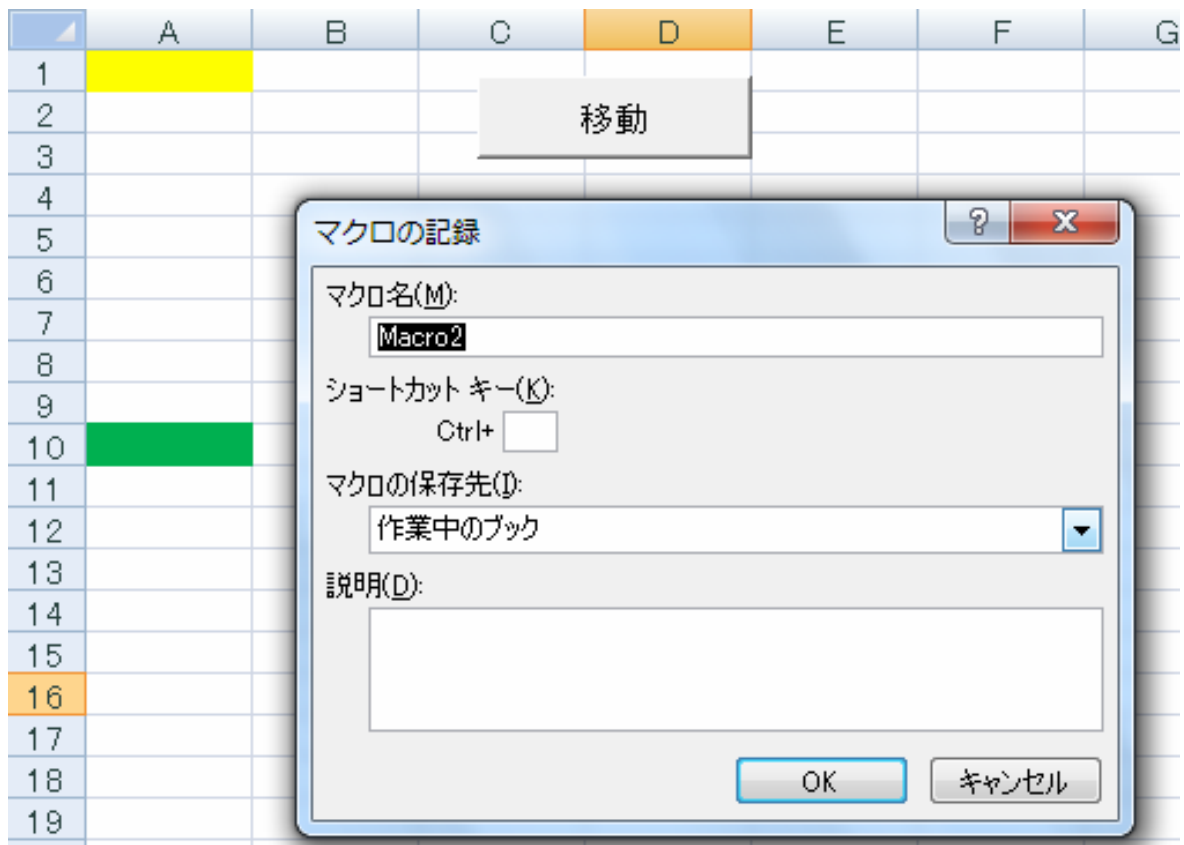
19. ボタン名を移動とします。

20. 移動をクリックすると、先ほど設定したマクロが動きます。

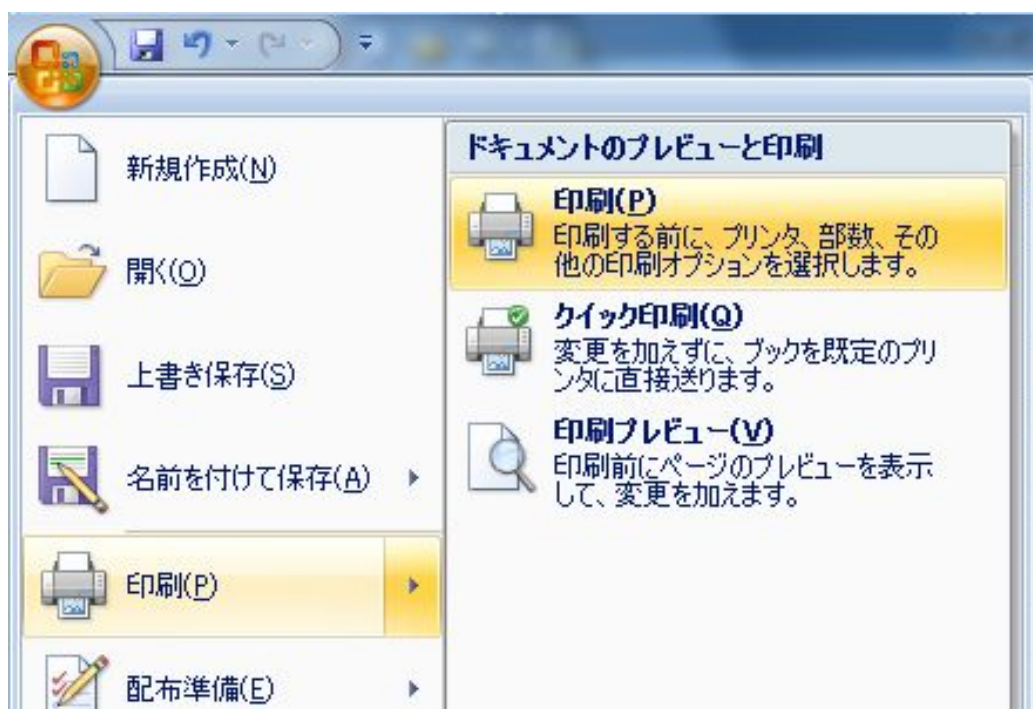
次に印刷ボタンで、
印刷してみましよう。



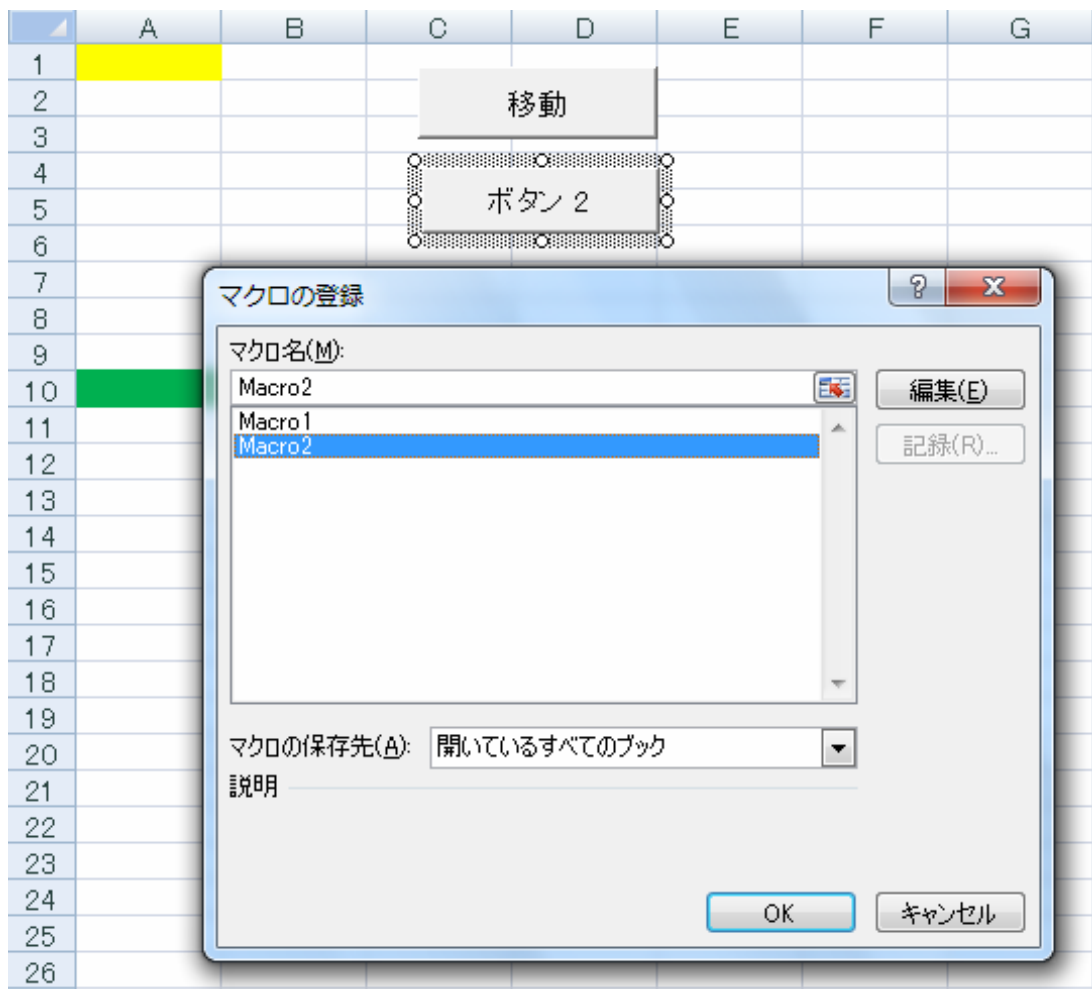
21. マクロの記録ボタンをクリックします。



22. マクロの記録ダイアログが表示されるので、Macro2と表示されていたら、そのまま、「OK」をクリック。



23. 印刷をクリック。



27. Macro2を選んで、「OK」をクリック。



28. ボタン名を印刷に変えます。
それでは、印刷ボタンを押してみましよう。
うまく印刷が出来ているでしょうか？